

Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN



1997-98年度RIテーマ



Show Rotary Cares

for your community
for our world
for its people

ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

グレン W. キンロス

1997-98年度
RI会長

テーマロゴの4本の右手の由来

Object of Rotary
The Four-Way Test
Four Avenues of Service

事務所 海南市日方1294

海南商工会議所内

TEL (0734)83-0801

FAX (0734)83-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣第1例会のみ 18時30分

於 商工会議所4F

会長 大澤祥宏 幹事 早川 満

SAA 木地義和

会報委員会 ◎田村健治 ○谷脇良樹

岩本吉平 橋爪哲生

前田洋三 西峰義文

荻野昭裕 瀬藤友子

土岐啓次郎 吉田昌生

オ1063回 例会 平成9年9月29日(月)午後12時30分

於 海南商工会議所4F

1. 開 会 点 鐘 大沢 祥宏 会長
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
4. 出席報告 会員総数 73名 出席者数 50名
(出席率除外会員4%)
出席率 72.46% 前回修正出席率 86.96%
5. 会長報告 大沢 祥宏 会長

皆様こんにちは。暑さ寒さも彼岸まで、とは昔から云われていますが、さすがにお彼岸がすぎると、朝夕めっきり涼しくなり、又おいしいものが沢山出回る季節になりました。

さて、いつも例会毎に点鐘さして頂いて居りますが私の幼稚な疑問で何故、何時頃からロータリーは点鐘をしているのかと思っていましたが、ロータリーの友、8月号を読んでいる時、点鐘の鐘のモノログ、と云う投稿がありましたのでお読になっている方々ばかりだと思いましたが一寸読まして頂きます。

点鐘の起源は、船で当直者に鐘を突いて、時刻を知らせたのが始まりとか、すなわち0時30分に1点鐘が始まり、30分おきの一つずつ数を増して、4時間ごとに繰り返します。

ロータリーに、この点鐘の慣習が採用されたのはいつごろのことか定かではありませんが、年一回の国際大会にも、また世界に散在する三万近い全RCにおいても点鐘の音が響き渡っています。

この点鐘を時を知らせる単なる合図にすぎないと無視されるよりは、除夜の鐘が行く年くる年の節目をつけ、来る年が希望に満ちた素晴らしい年でありますように、思いを込めてお聞きになると同様に、例会の点鐘も、例会はロータリアンの奉仕活動の原点であると同時に皆様にとっては宗教色のない教会であり、人生の修養道場であり、学校であり、心の憩いのあるようですから、それぞれの感慨を込めてお聞きなされたら、いかがなものでしょうかとありました。

今日は塚本青少年交換委員長、山東ロータリー財団委員長、新垣花街道委員長の卓話がございます。よろしく御静聴下さい。

5. 幹事報告

○メーカーシップ

奥村 匡敏君 (和歌山中RC)

四つのテスト FOUR WAY TEST 言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

○例会臨時変更のお知らせ

粉河RC 10/4(土)→10/4(土)
PM12:30~ (第4組IM開催のため)

粉河ふるさとセンター

有田RC 10/9(木)→10/9(木)

12:30~ 東燃(株)

有田市神島町浜1000

(ローテーションデー)

〃 10/30(木)→10/30(木)

17:00~ 橋家

有田市宮原町新町17

(有田南RCとの合同例会)

6 委員会報告

○青少年交換委員会 塚本委員長

青少年交換の現状について

交換は1対1で行なわれるのが原則であるが、現状は必ずしもそうでない。最近では日本への留学希望が少なく、反対に出る行く方の希望者が多くなって来た。

その行く先の希望は特にアメリカが多く、次いでカナダ、イギリスの順である。しかしアメリカも希望者全員を受け入れてくれないので、今後はアジア・中南米など非英語圏へも出て行ってほしい。

今後の課題として、地区委員会が各国の情報をもっと多く集め、各クラブのカウンセラーの方々に、その情報を提供して便宜を計る。又帰国子女が活躍出来る場をもっと多く作って行き度い。

○ロータリー財団委員会 山東委員長

ロータリー財団委員会の山東です。

去る9月6日(土)地区ロータリー財団委員長会議が和歌山の平安閣で行われました。2度目の会議でしたが1、2回併せての内容を簡単にご報告させていただきます。

ロータリー財団の使命は国際規模の人道的、文化交流プログラムを通じて世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。

そのプログラムは・国際親善奨学金・財団研究グループ交換(GSE)・ポリオプラスなど11のプログラムがあります。財団の収入は、その70%がロータリアンの寄付から成っていて、その一般寄付額の60%が地区財団活動資金となり、残り40%が国際財団活動資金に使われています。11のプログラムの中では6割近い資金が奨学金としてつかわれています。個人の寄付の目標は年間1人200ドルで昨年の当クラブの実績は219,54ドルでした。寄付額が1000ドルに達するとポールハリスフェローとなり、2000ドルに達するとマルチPHFとなります。当クラブは45名がPHFで、その中で20名弱の方がマルチになられています。財団免税制度が新たにできて30万円一括寄付の場合は12万円還付されるようになったそうです。何かとご負担の多いときをお願いするのは大変心苦しいのですが、できれば一人200ドルのご寄付をして頂ければ大変うれしく思います。

◎ 花街道プロジェクトは紙面の都合で後日掲載します。

~~~~~ニコニコ・米山・BOX~~~~~

- 吉田 昌生君 ヤクルト優勝、教え子がヘッドコーチしてます
- 柳川和一郎君 お年寄の国体で山形県に行ってきました
- 山名 正一君 初めて幹事席に座りました
- 新垣 勝君 山名さんご苦労さん
- 塚本 義信君 青少年委員長会議の報告します
- 山東 剛一君 ロータリー財団委員会の発表します
- 橋本 憲紹君 スリランカへ行ってきました
- 林 孝次郎君 長男の結婚祝いのお礼
- 木地 義和君 ニコニコいつも無理を言っています